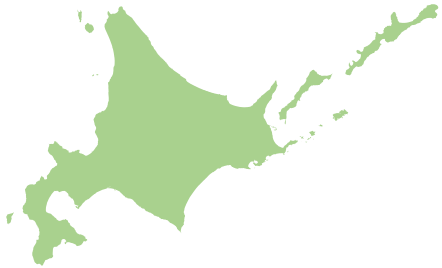
北海道

次期北海道医療計画について

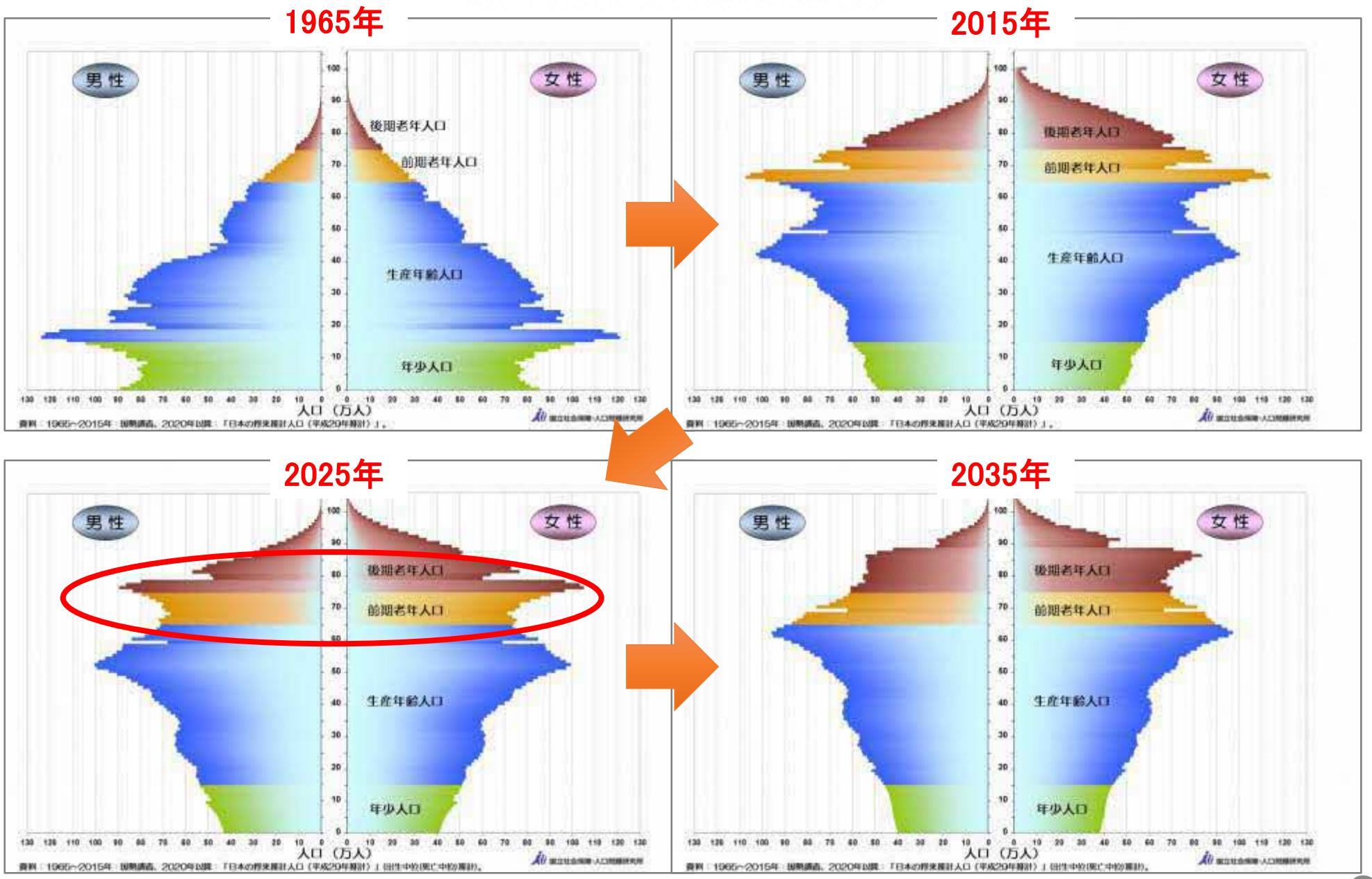


令和４年(2022年)８月４日（木）

北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課

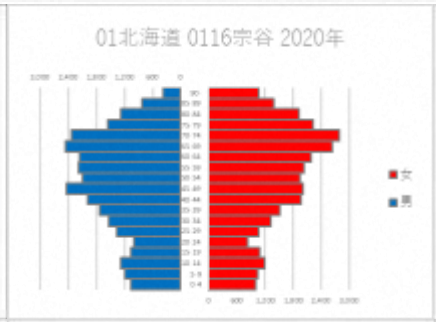
人口構造

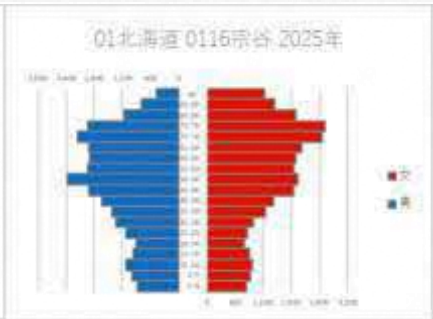
全国の人口推移（推計）

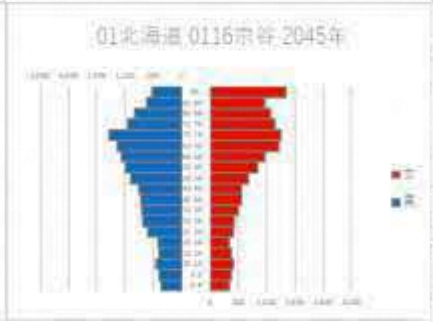


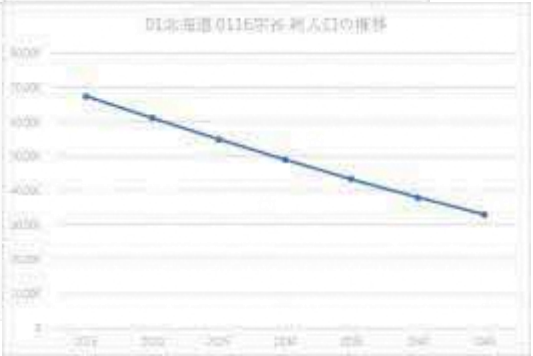
（国立社会保障・人口問題研究所）

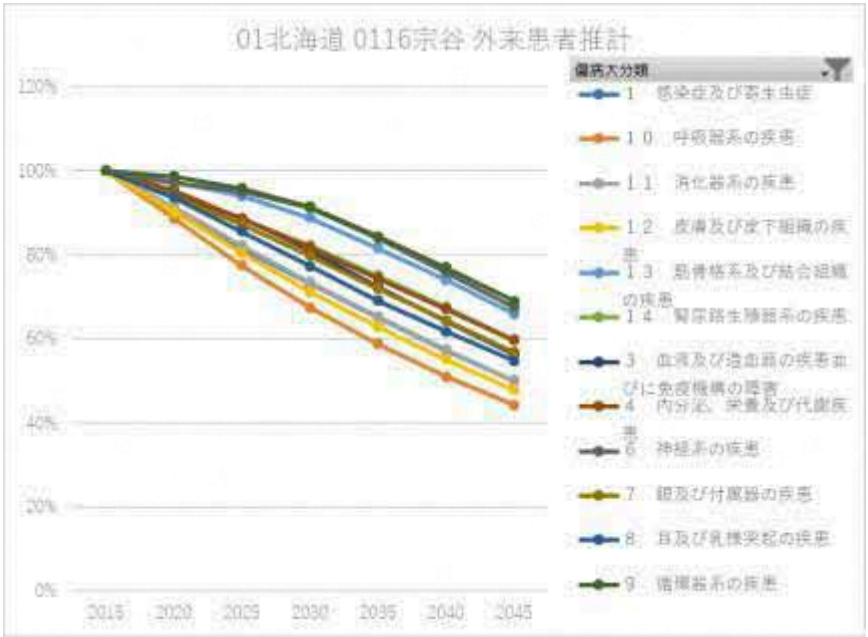
北海道の人口・患者推計【宗谷】

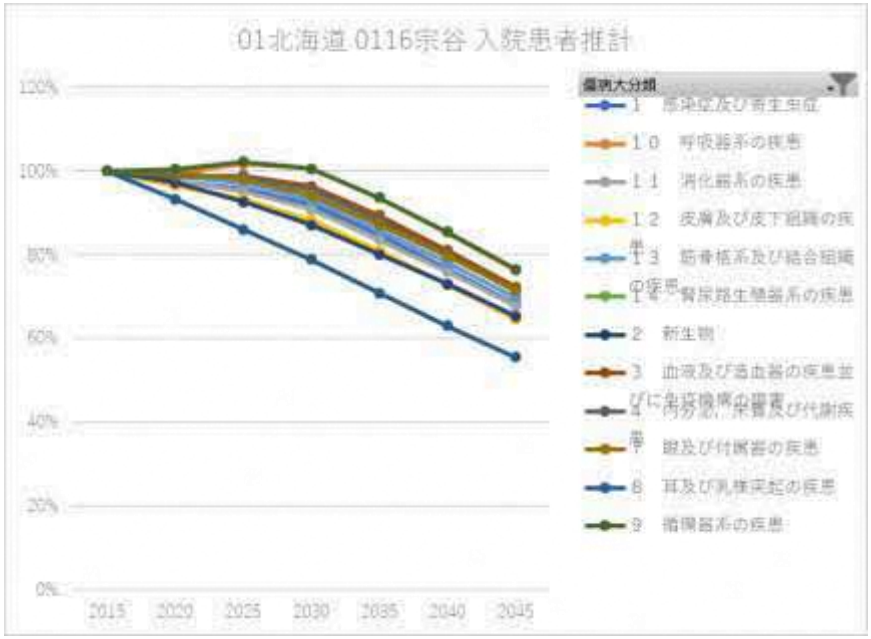






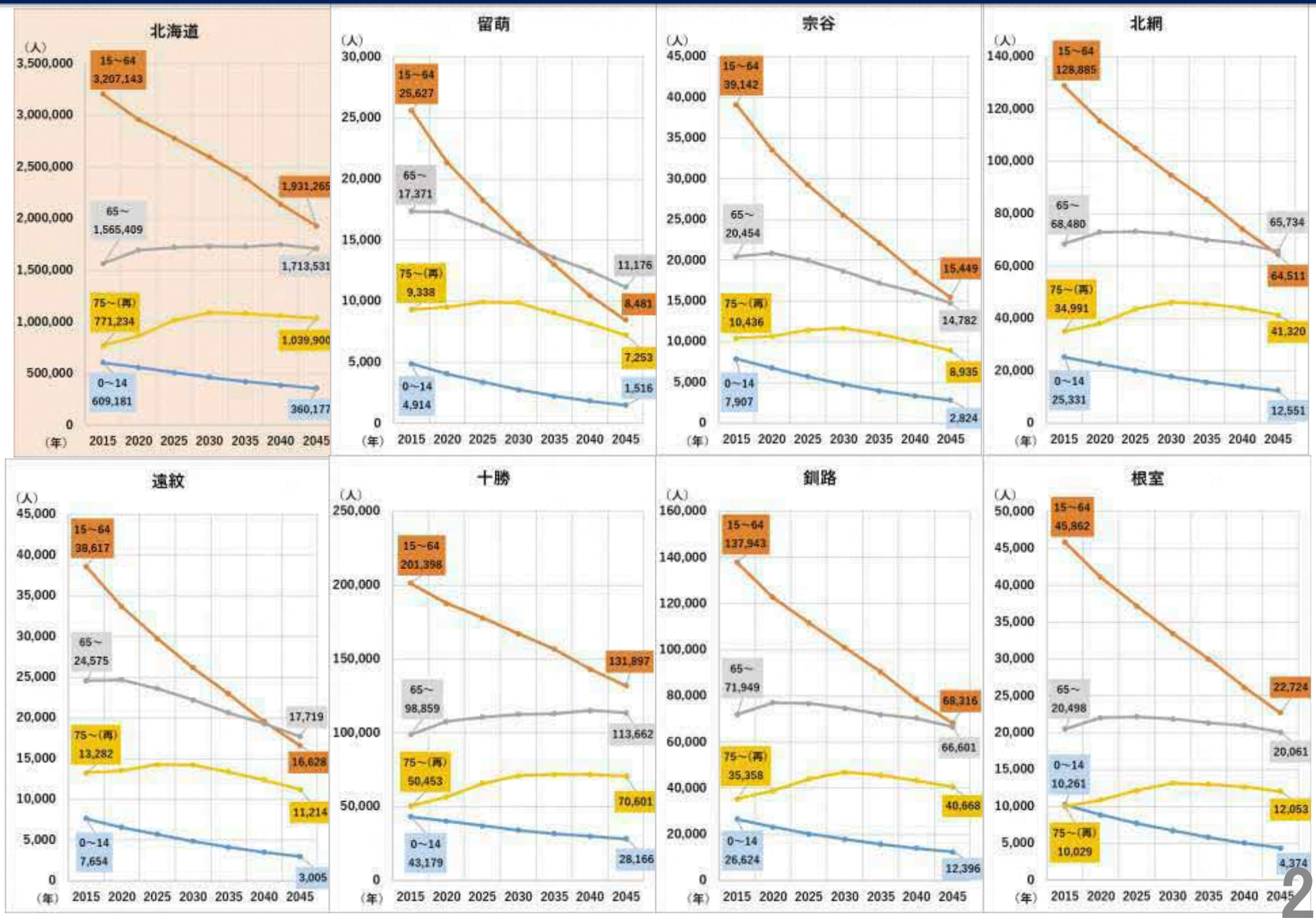






（産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツールAJAPA））

人口の推移・推計（人口区分別）



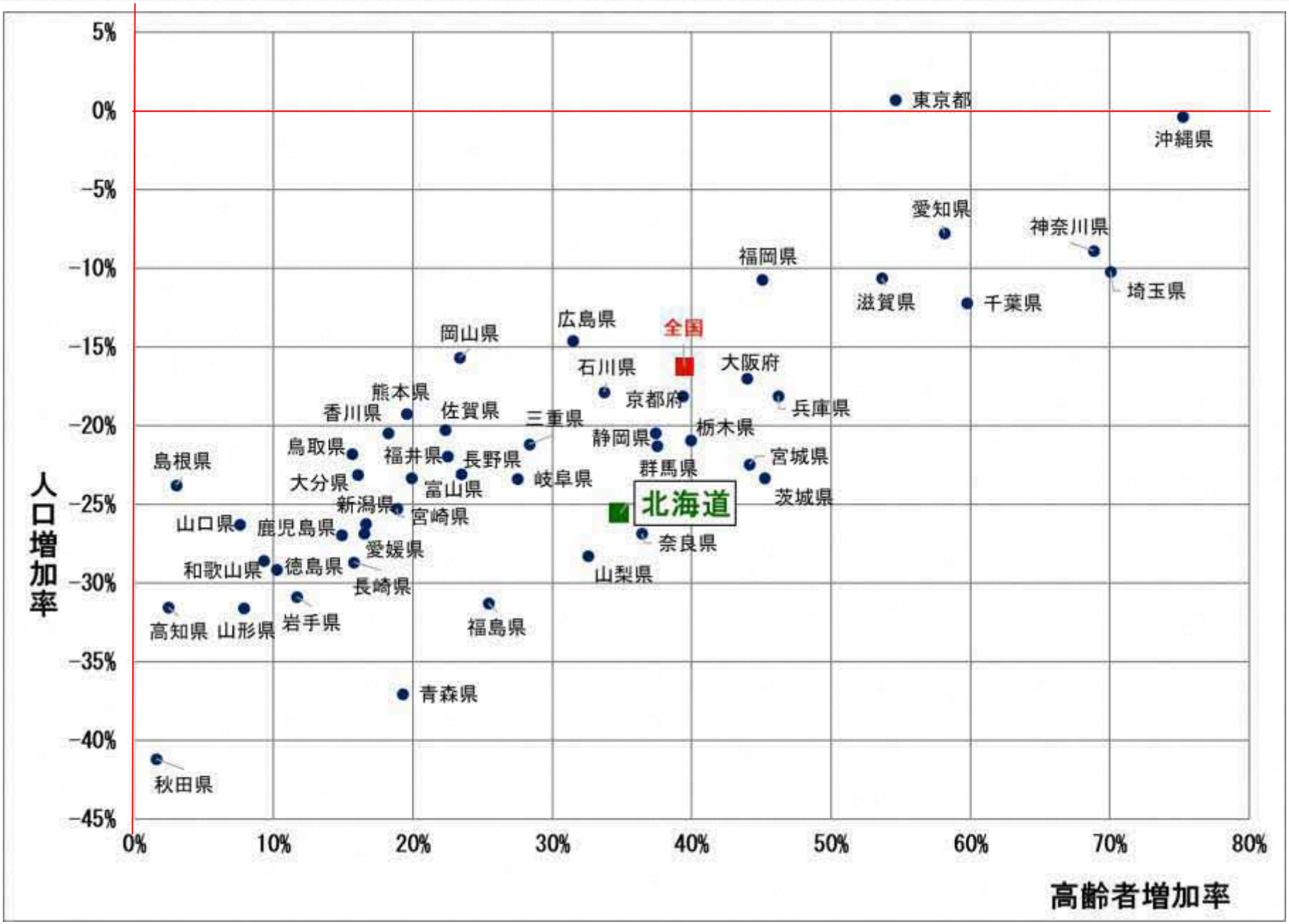
２０１５以降の人口減少率推計【総数】

2015年からの人口減少率【総数】

No	圏域	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
1	南渡島	381,620	-6.5%	-13.2%	-20.1%	-26.9%	-33.8%	-40.3%
2	南檜山	23,769	-11.8%	-23.0%	-33.3%	-42.9%	-51.7%	-59.6%
3	北渡島檜山	37,279	-10.7%	-20.5%	-29.6%	-38.1%	-46.2%	-53.7%
4	札幌	2,375,449	0.6%	0.1%	-1.3%	-3.5%	-6.6%	-10.3%
5	後志	215,522	-8.7%	-17.4%	-25.7%	-33.7%	-41.3%	-48.3%
6	南空知	166,691	-8.9%	-17.7%	-26.2%	-34.3%	-42.0%	-49.3%
7	中空知	108,970	-9.1%	-18.2%	-26.9%	-35.1%	-42.9%	-50.1%
8	北空知	32,675	-9.3%	-18.4%	-27.4%	-35.9%	-43.9%	-51.4%
9	西胆振	189,696	-6.4%	-13.3%	-20.4%	-27.3%	-34.1%	-40.5%
10	東胆振	212,059	-2.8%	-6.3%	-10.5%	-15.0%	-19.9%	-24.9%
11	日高	69,015	-9.3%	-18.4%	-27.1%	-35.5%	-43.3%	-50.8%
12	上川中部	394,270	-3.2%	-7.3%	-11.9%	-16.9%	-22.4%	-27.9%
13	上川北部	66,591	-8.2%	-16.3%	-24.3%	-31.9%	-39.3%	-46.4%
14	富良野	42,597	-7.1%	-14.2%	-21.4%	-28.5%	-35.6%	-42.5%
15	留萌	47,912	-10.7%	-21.0%	-30.7%	-39.8%	-48.1%	-55.8%
16	宗谷	67,503	-9.3%	-18.5%	-27.4%	-35.7%	-43.7%	-51.0%
17	北網	222,696	-5.2%	-10.9%	-16.9%	-23.1%	-29.5%	-35.9%
18	遠紋	70,846	-8.3%	-16.6%	-24.8%	-32.7%	-40.2%	-47.3%
19	十勝	343,436	-2.3%	-5.2%	-8.5%	-12.1%	-16.1%	-20.3%
20	釧路	236,516	-5.6%	-11.8%	-18.1%	-24.6%	-31.2%	-37.7%
21	根室	76,621	-6.0%	-12.4%	-18.9%	-25.4%	-31.9%	-38.5%
	合計	5,381,733	-3.1%	-6.8%	-11.0%	-15.5%	-20.5%	-25.6%

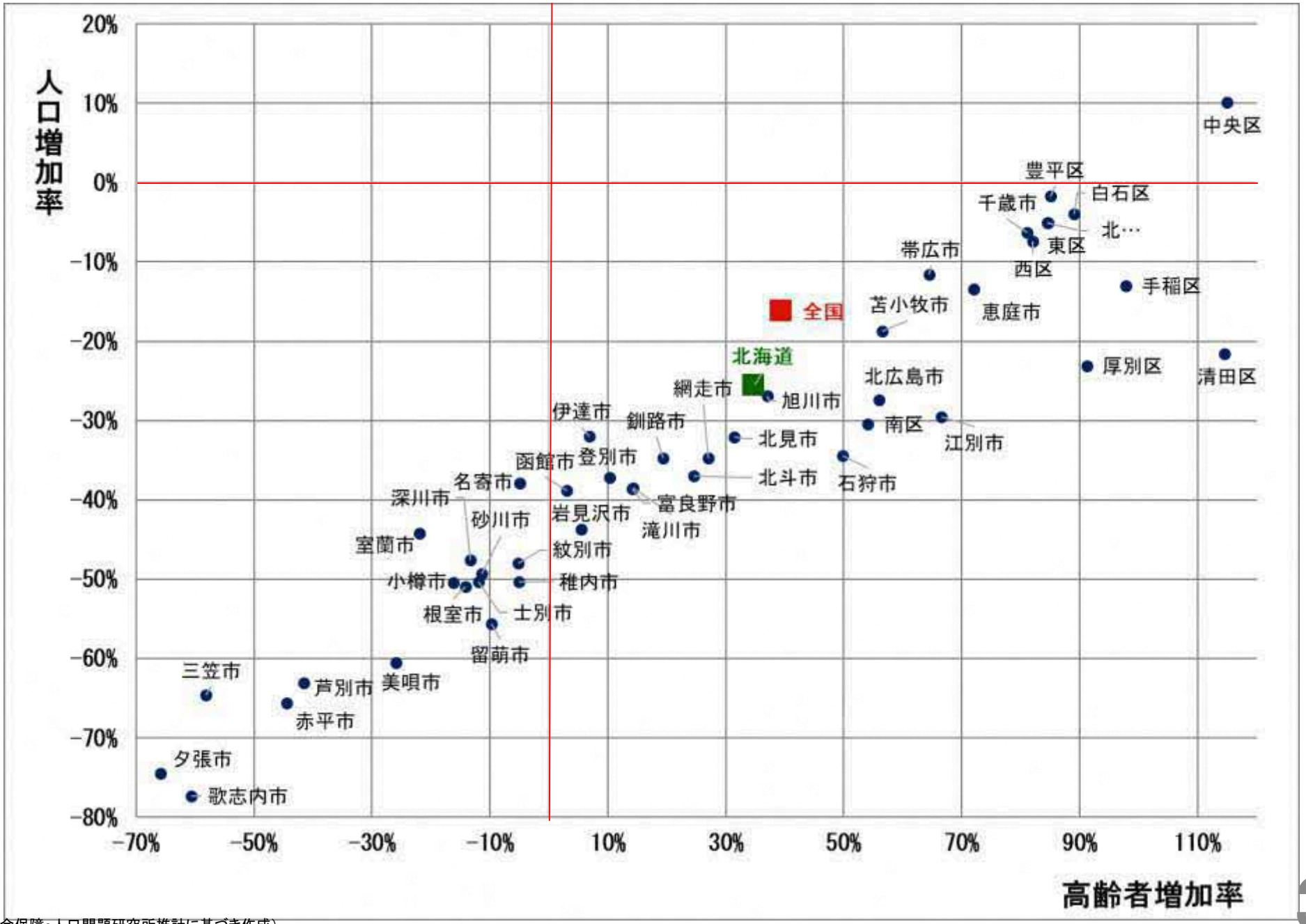
（国立社会保障・人口問題研究所推計に基づき作成）

人口増加率と高齢者増加率（２０１５→２０４５）【全国】



（国立社会保障・人口問題研究所推計に基づき作成）

人口増加率と高齢者増加率（２０１５→２０４５）【道内市】



（国立社会保障・人口問題研究所推計に基づき作成）

７５歳以上人口の推移

二次医療圏	市区町村	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	指数（%）	
									2015→2025	2015→2045
宗谷	稚内市	5,052	5,364	5,926	6,039	5,645	5,210	4,797	117.30	94.95
	猿払村	324	319	349	370	394	389	373	107.72	115.12
	浜頓別町	661	673	750	782	748	658	551	113.46	83.36
	中頓別町	373	381	395	383	355	310	272	105.90	72.92
	枝幸町	1,374	1,412	1,506	1,522	1,404	1,262	1,100	109.61	80.06
	豊富町	677	664	700	777	774	705	606	103.40	89.51
	礼文町	527	468	458	467	435	374	319	86.91	60.53
	利尻町	498	471	464	431	367	306	251	93.17	50.40
	利尻富士町	613	575	544	520	489	441	381	88.74	62.15
	幌延町	337	325	350	381	368	338	285	103.86	84.57
	計	10,436	10,652	11,442	11,672	10,979	9,993	8,935	109.64	85.62
北網	北見市	18,333	20,579	24,071	25,828	25,741	25,179	24,095	131.30	131.43
	網走市	5,259	5,841	6,858	7,351	7,341	7,087	6,679	130.41	127.00
	美幌町	3,415	3,636	4,102	4,224	4,113	3,980	3,710	120.12	108.64
	津別町	1,177	1,148	1,163	1,138	986	869	736	98.81	62.53
	斜里町	1,844	1,922	2,111	2,229	2,118	1,972	1,764	114.48	95.66
	清里町	870	855	887	851	789	708	615	101.95	70.69
	小清水町	986	985	1,054	1,060	1,017	965	849	106.90	86.11
	訓子府町	978	1,034	1,138	1,166	1,111	1,036	917	116.36	93.76
	置戸町	778	776	787	764	701	622	553	101.16	71.08
	大空町	1,351	1,379	1,515	1,586	1,571	1,525	1,402	112.14	103.77
	計	34,991	38,155	43,686	46,197	45,488	43,943	41,320	124.85	118.09
遠紋	紋別市	3,936	4,184	4,559	4,605	4,370	4,099	3,733	115.83	94.84
	佐呂間町	1,117	1,108	1,177	1,177	1,083	959	830	105.37	74.31
	遠軽町	4,002	4,151	4,415	4,379	4,065	3,741	3,463	110.32	86.53
	湧別町	1,878	1,852	1,901	1,903	1,818	1,695	1,531	101.22	81.52
	滝上町	660	604	591	555	505	457	382	89.55	57.88
	興部町	663	624	648	636	624	552	484	97.74	73.00
	西興部村	247	233	213	207	199	206	184	86.23	74.49
	雄武町	779	763	764	774	735	678	607	98.07	77.92
	計	13,282	13,519	14,268	14,236	13,399	12,387	11,214	107.42	84.43

（国立社会保障・人口問題研究所推計に基づき作成）

２０４０年までの人口に関する見通し

2022 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040

2022年

-総人口
:1億2544万人
(年間▲63万人)

-生産年齢人口
:7494万人

-高齢者人口
:3622万人

2023年～
生産年齢人口の減少が加速化
(年間▲50～70万人)

2030年
-総人口　1億2000万人を切る(年間▲73万人)
-生産年齢人口:6900万人を切る(年間▲75万人)

2035年
-総人口1億1522万人
(年間▲82万人)
-生産年齢人口:6500万人を切る(年間▲92万人)

2040年
-総人口1億1092万人
(年間▲88万人)
-生産年齢人口:6000万人を切る(年間▲97万人)

2022年～2024年後期高齢者が急増する(年間＋80万人)

2025年
団塊の世代全員が後期高齢者へ(後期高齢者総数2180万人)

2026年～
後期高齢者の増加率が低下

2030年～
高齢者数が安定し始める(年間＋20～30万人)
・多くの地域で高齢者数は減少、首都圏では高齢者(後期高齢者)は増加し続ける。

2042年
高齢者総数が3935万人となり、ピークを迎える

2025年
認知症675万人

2030年
認知症　744万人
(2025年より69万人増)

2040年
認知症802万人(2030年より58万人増)

2025年
介護職員必要数243万人（年間＋5.3万人）

2040年
介護職員必要数280万人(2025年より37万人増)

2025年
単身高齢世帯751万世帯

2030年
単身高齢世帯　796万世帯
(2025年より45万世帯増)

2040年
単身高齢世帯896万世帯(2030年より100万世帯増、高齢世帯の4割)

2035年～
就職氷河期世代が高齢者になり始める

【出典】
・人口について総務省「人口推計」（令和４年１月1日現在）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」（出生中位（死亡中位）推計）
・世帯数について国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）（平成30年推計）」
・認知症について厚生労働科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（研究代表者b二宮利治（平成27年３月））。各年齢の認知症有病率が一定の場合の将来推計。
・介護職員数の必要数についてb市町村により第８期介護保険事業計画に位置づけられたサービス見込み量（総合事業を含む）等に基づく都道府県による推計値を集計したもの。